

平成14年度岩手県工業技術研究推進会議部会研究評価結果総括表

事業名	テーマ名	区分	所内評価	委員評価	備考
電子機械部					
1	特定産業集積活性化関連機関支援事業	超精密加工技術の開発	中間	3	2.8
2	公設試共同研究推進事業	アクティブセンシングによる非破壊検査システムの開発	中間	3	3.0
3		次世代クリエイティブソリューションシステムの開発	中間	3	3.1
4		工具磨耗自動補正機能を持つオープンCNCシステムの開発	中間	3	3.0
5		ネットワーク型磁気活用研究拠点形成推進事業	SQUID応用計測システムの開発	中間	3
6	木質バイオマス燃焼機器開発普及事業	木質バイオマスストーブの開発	中間	4	3.7
7	新方式木質チップボイラー開発事業	新方式木質チップボイラーの開発	事前	4	3.5
8	特定産業集積活性化関連機関支援事業	マイクロマシニングによる高機能製品開発	事前	4	3.0
特産開発デザイン部					
9	研究機関共同研究推進事業	漆液及び塗膜評価技術の開発	事後	4	3.8
10	福祉機器開発事業	人に優しい福祉機器の開発	中間	3	2.8
11	特定産業集積支援機関強化指導事業(交流連携)	金型設計等におけるCADデータ転送時の互換性問題解決	中間	3	3.0
12	ユニバーサルデザイン開発技術普及推進事業	地場産業製品へのユニバーサルデザインの導入	中間	3	3.6
金属材料部					
13	公設試共同研究推進事業	廃棄貝殻による鋳鉄溶湯からの脱リン	事後	3	3.0
14	特定産業集積活性化関連機関支援事業	オーステンバ球状黒鉛鋳鉄の高度化	中間	4	3.4
15	高温超電導体試作開発事業	軽希土類系酸化物超電導バルク材料の接合技術の開発	中間	3	3.2
16	素材再利用による新材料製造技術開発事業	耐摩耗性に優れたコンポキャストマテリアルの開発とその応用	中間	3	2.9
17	即効型地域新生コンソーシアム研究開発事業	廃棄超硬合金のリサイクルによる再生超合金の製造技術の開発	中間	3	3.1
18	鋳鉄リユース技術開発事業	鋳鉄からの脱マンガン・脱クロム技術の開発	事前	4	3.0
化学部					
19	特定産業集積活性化関連機関支援事業	有機超薄膜による金属の防食技術開発	事後	4	3.9
20	公設試共同研究推進事業	廃プラスチックの再利用技術に関する研究	事後	4	3.9
21	ネットワーク型磁気活用研究拠点形成推進事業	磁気利用による有機めっき法における膜制御技術	中間	3	3.0
22	産業廃棄物再資源化技術開発事業	溶融・結晶制御技術による産業廃棄物の無害化と有効活用	事前	4	3.9
応用生物部					
23	地域先端技術共同研究開発推進事業	畜産未利用資源からの有用成分の抽出	事後	4	3.9
24	環境に優しい機能性新素材開発研究事業	天然物を利用した生分解素材の開発	事後	3	3.0
25	研究機関共同研究推進事業	寒冷地生物資源の利用に関する研究	事後	3	3.0
26	いわて新ブランド食品創生事業	バイオテクノロジーによる食品機能性解明と加工技術開発	事前	4	3.6
醸造技術部					
27	フードシステム高度化推進事業	米を原料としたゼロエミッション醤油製造技術の開発	事後	3	3.1
28	県産吟醸酒商品化研究推進事業	酒造好適米評価、吟醸酒酵母開発、センサ酒質表現	事後	4	3.7
29	県産清酒品質向上研究推進事業	県産清酒の品質向上に関する研究	中間	3	3.3
30	研究機関共同研究推進事業	ヤマブドウの成分分析及び新商品開発に関する研究	中間	4	3.3
食品開発部					
31	フードシステム高度化推進事業	豆腐製造工程残滓の食品素材化技術及び利用食品の開発	事後	3	3.1

部会	平均点	最小～最大
生産技術部会	3.2	2.8～3.8
材料技術部会	3.3	2.9～3.9
食品技術部会	3.3	3.0～3.9

評価基準	内容
4点	全体事業効果が極めて高い
3点	全体事業効果が高い
2点	全体事業効果が低い
1点	全体事業効果が極めて低い

検討課題の区分	所内評価平均点	委員評価平均点
全31課題	3.4	3.3
事後10課題	3.5	3.4
中間16課題	3.2	3.2
事前5課題	4.0	3.4